



教員サポート・ワークショップ

学生相談室から垣間見る昨今の慶應生の姿

- 同質集団の中の孤独 -

慶應大学の学生は、その歴史と共に、外からは一見華やかに思われることも多いのですが、相談室からは、私立中学や高校受験などを通して、大学入学前から“深い孤立感”を抱えることがあるように感じます。また昨今「人からどう思われるか」にとっても過敏で一人ではいられず、いつも「群れている」男子学生、その親との距離の近さや、逆に家の精神的苦しさを“肩代わり”し、頑張り疲弊する女子学生の姿などが心に残ります。これら学生相談室から垣間見る彼らの姿について思うところを自由に話させて頂き、“昨今の慶應生”そして慶應生のみならず、現代の青年期を生きる“大学生の在り様”についてご一緒に理解を深めていければと思います。

講師：讚岐真佐子（日吉学生相談室カウンセラー）

司会：鈴木直樹（経済学部教授）

日時：2011年1月14日（金） 午後6時30分～

場所：日吉キャンパス来往舎2階大会議室

対象：教職員（非常勤を含む）

主催：教養研究センター

お問合せ：内線 33006 toiawase-lib@adst.keio.ac.jp